

利水企業等が「水を守る森林づくり体験活動」を実施

令和6年11月16日（土曜日）、矢筈森林公園内（防府市上右田）の防府市有林において、利水企業等を対象に「水を守る森林づくり体験活動」（主催：山口農林水産事務所）を実施しました。

この活動は、企業活動に欠かせない工業用水の源となる森林の「水源かん養機能」や「地球温暖化防止機能」などについて理解を深めてもらうことを目的に実施したもので、防府地区工業用水利用者協議会の会員企業を中心に7社24名が参加しました。

参加者は、森林整備の体験会場である広葉樹28年生の人工林で、県指導林業士の戸田岸巖さんから除伐の方法などについて指導を受けた後、ノコギリを使って森林整備を行いました。

約1時間程度の体験活動でしたが、混みあって暗かった広葉樹林が整備を進めるうちに明るく変化し、参加者は森林整備の必要性を実感した様子でした。

山口農林水産事務所では、今後も企業や県民の皆様との協働による豊かな森林づくりに取り組んでいくこととしています。



森林整備の様子



集合写真